

2025年度版

ビジネスゲーム「M-Cass」

学習方略テキスト

科学的で戦略的な学習方法を身につける

勉強する前にまず「勉強法」をマスターする

「まず勉強法を確立することが合格の近道と身をもって知っています」
これは、「偏差値29の私が東大に合格した超独学勉強法」の著者である杉山奈津子さんの言葉です。

一般的には、勉強法の本を読むヒマがあつたら、参考書の1冊でも読んだ方がよいという固定観念がありますよね。ですが、偏差値29から東大合格を果たした杉山さんは「意外だったのが、大学生のとき、同級生にどうやって勉強していたかと聞くと、かなり多くの人が、まず勉強法の本を買ったと言っていたことです。こんなにもみんなが勉強法の本を買って、戦略を練ってから勉強していたとは！」とおっしゃっているのです。

このことは、逆に言えば、どうすれば合格点が取れるのか、戦略を練って学習したから東大という難関試験を突破できたともいえるのです。

このため、簿記1級試験や税理士試験、公認会計士試験といった難関資格試験に合格するためには、受験科目の勉強に入る前に、科学的で効果的な勉強方法をマスターしておくことから始める必要があるのです。

そこで、今回のセミナーでは、自己の学習方法を振り返っていただき、不合理な学習方法を取っていなかったか、その自己流の不合理な学習方法に終止していなかったか、科学的な効果的な学習方法には、どのような方法があるのかをみていきたいと思います。

序章：どうしてカリスマ講師に習っても合格できないのか？

どうしてカリスマ講師に習っても合格者と不合格者がでるのか？

私が公認会計士受験生の頃に抱えた疑問・・・それは、「なぜ、優れたカリスマ講師や教材があっても合否が分かれるのか？」ということ・・・。



自身の公認会計士試験合格経験と長年の指導経験から、その答えは「**学習方法そのものにある**」という確信を得ました。多くの受験生は、効果的とは言えない「**反復学習**」や「**ノート作成**」に固執してしまっていたのです。このテキストでは、合格への最短ルートを探るために、**あなた自身に今の学習法を振り返ってもらう**よう問いかけていきます。

そこで、一度、下記のアンケートに答えてみてください。
あなたの最短合格に向けての学習はここからスタートします！

Q1	それまでの学習方法を振り返り、自己流の学習方法をやめて、より効果的な方法を身につける努力をしていますか。	はい	いいえ
Q2	栄養・睡眠・疲労などが学習に及ぼす影響についても理解していますか。	はい	いいえ
Q3	テキストの読み方、ノートの取り方、記憶の仕方、忘却の防ぎ方、思考の進め方などについて科学的な根拠にもとづく上手な方法を取り入れるようにしていますか。	はい	いいえ
Q4	性格の違いがもたらす影響や、劣等感、スランプなどの問題に対処していますか。	はい	いいえ
Q5	机の位置、照明の仕方、温度などの物理的な環境の影響や友人、講師、家族との関係が及ぼす影響についての理解を深め、それらを勉強に生かす努力をしていますか。	はい	いいえ
Q6	勉強の計画の立て方、また計画を立てることの重要性を認識し、計画的かつ自主的に勉強する習慣を身につけていますか。	はい	いいえ
Q7	予習・復習の仕方、授業の上手な受け方を身につけるようにしていますか。	はい	いいえ
Q8	各教科の特徴とその勉強方法、不得意科目の勉強法を身につける努力をしていますか。	はい	いいえ

いかがでしたでしょうか。「はい」が5つ以上ないようでしたら、**不合理な学習方法を実践している可能性があります**。そのような方は、努力の割には成績が伸びない可能性があります。よって、合格の可能性を高めるためにも、ぜひ、当テキストを読んでいただき、効果的な学習方法を取り入れるようにしてください。

第1章：あなたの自己流の学習方法で成果は出せますか？

1. わたくしの公認会計士試験受験の失敗談

私自身、公認会計士試験の勉強において、1日15時間勉強したにもかかわらず、不合格になった経験があります。その原因は下記の3つだと考えています。

失敗その1：「**反復のドリル学習のみで勉強**」



問題集や答練習を解いてて、答えが合わなかったり、よく理解できなかったときでも・・・。
まあ、問題を2回、3回と練習すればできるようになるだろう・・・と考えていました。つまり、小学生からのドリル学習に終始していたのです。

失敗その2：「**すべて専門学校任せでいた**」



学校のカリスマ講師や先生の言うとおりにやっていれば勝手に合格できるだろう・・・と安易に考えていました。学校が提供する教材やカリキュラムをこなせば、合格できるはずと考えていたのです。しかし、現実には、理解できない、カリキュラムについていけないということに・・・。

失敗その3：「**メンタル面の対処をしていなかった**」



どこまで走ればゴールへ辿り着くのか・・・
まったく見えないまま、立ち止まることもできずに走っていました。先が見えないので、
→不安と焦燥感に駆られる
→強いストレス下の中で勉強するハメに

試験に合格できるだろうか・・・仕事や人生はどうなるんだろう・・・
メンタル面を完全無視！不安払拭するように勉強していました。

もしかして、あなたも、こんな学習上の経験はありませんか？

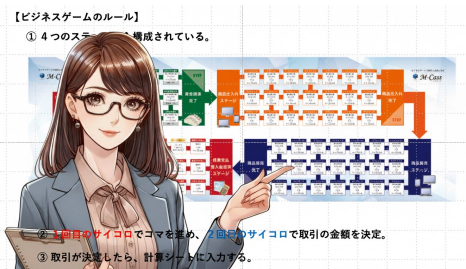
1. 何度も問題集を解くが、1週間もすると忘れてしまっている。
2. 講義を聞いてても、集中力が保てない。
3. テキスト等で勉強しても、分かったような、分からないような感じが残る。
4. 記憶力も思考力も落ちてきた（低い）と感ずることがある。

2. なぜ、合格者と不合格者に分かれるのか？疑問を調査した！

私は、自分自身の挫折体験から、あることに疑問を感じ、調べました。
そして、その結果、あることに気づいたのです。そのことで、道が開けました。

(1)なぜ？どうして？公認会計士試験で抱いた疑問

その疑問とは何か？それは・・・、
どうして同じ講義を受け、同じ教材を使って
勉強しているのに合格する人と不合格になる人
がでるのか？ということなんです！



(2) アメリカの高校生の調査で分かった！みんな同じやり方しかしてない？！

このことを知るために、教育先進国アメリカの学生の実態を調査した、下記の事例をご紹介します。

【アメリカの高校生が採っていた学習方法】

1988年、オマリーという学者は、アメリカ在住の高校生で第二外国語を学習する者の学習方法を調べました。



その結果は、衝撃的なものでした。

「反復」と「ノート取り」

実効性ある方法があるにもかかわらず、なんと、上記の2つのやり方しかやっていない学生が大半だったのです！

その結果を受け、私は、それぞれの学習者の間にはどうやら「学習方法」に埋め難い差があるようだと感じました。

3. では、他の人たちはどんな学習方法をやっているのか？

私は、学習方法に関して、実はやり方の部分に大きな差があり、その結果として、合否が分かれるのではないかとという疑問にいて、その実証のために、難関会計系資格の受験生について学習方法の調査を行いました。

資格講座の受講生に対する学習方法についてのアンケートとその回答

※有効回答でないものは集計から抜いています。

※質問の対象者：会計士講座、税理士講座、簿記1級講座受講生

学習方法について質問内容	回答
1、学習ゴール(合格)について、具体的に文章化していますか？	している:6名(19%) していない:26名(81%)
2、学習計画について考えたり、計画表を作成したりしていますか？	している:14名(45%) していない:17名(55%)
3、テキストについて、章を読む前に、全体についてざっと目を通していますか？	している:14名(47%) していない:16名(53%)
4、テキストの内容を読んでいる時に、目次等で全体の位置付けを常に確認していますか？	している:9名(28%) していない:23名(72%)
5、テキストの内容を理解するために、自分で簡単な図や表を作ったりしていますか？	している:13名(41%) していない:19名(59%)
6、文章を読んでいて、意味の分からない部分に出会ったとき、自分で深く考えたり、調べたりしていますか？	している:22名(69%) していない:6名(31%)
7、ノートにまとめるとき、論点同士の関連性、全体の中の位置付けなどを意識してまとめていますか？	している:6名(22%) していない:21名(78%)
8、試験の出題傾向や出題パターン、科目の特徴などについて、自分で調べたり、研究したりしていますか？	している:7名(26%) していない:20名(74%)
9、学習していて、心配や不安になることはありますか。	ある:15名(58%) ときどきある:11名(42%)
10、学習仲間と教え合ったり、議論したりしていますか。	している:6名(22%) していない:21名(78%)

上記データから、合格者の共通点を探したところ、以下のような学習方法に関する質問に対し、「している」と回答していました。

(1) 合格者の100%が実践していた学習方法

- ①文章を読んでいて、意味の分からない部分に出会ったとき、自分で深く考えたり、調べたりしている。
- ②ノートを取るとき、重要な点や要点を書き留めたり、自分の言葉で書き留めたりしている。

(2) 合格者の75%が実践していた学習方法

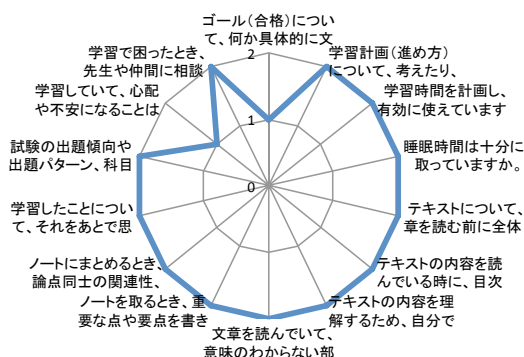
- ①学習計画について考えたり、計画表を作成したりしている。
- ②学習時間を計画し、ある程度、有効に使えている。
- ③睡眠時間を十分に取っている。
- ④テキストについて、章を読む前に全体にざっと目を通している。
- ⑤学習で困ったとき、先生や仲間に相談している。

短期合格者は「していない」という**ネガティブ回答率が約4割**を以下であることが分かっています。



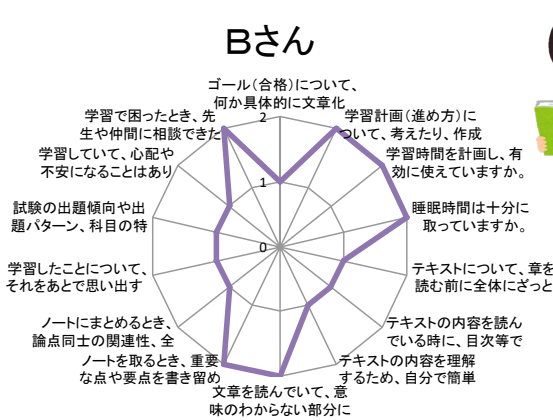
ご自身が今までやっていた学習方法と比較してみてください。
 どうでしょうか？同じテキストや問題集で学習し、講義を受けていても、
**合格者は、学習方法や学習視点、テキストや問題集の利用方法において、
 効果的な方法を取り入れているのです。**

熊本校 Aさん



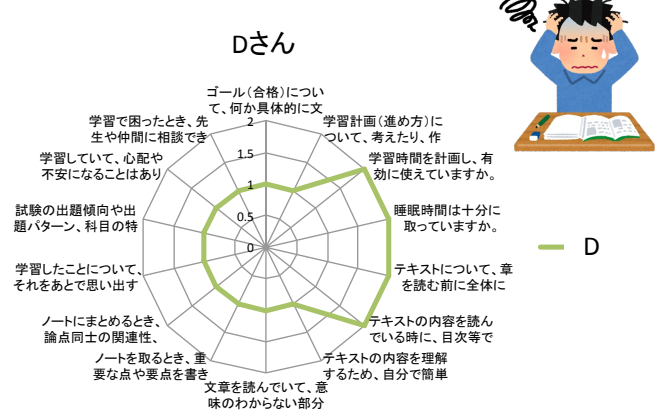
学習方法に関するアンケートの結果を「レーダーチャートの形」に起こしたものが左記になります。

こちらのAさんは日商簿記1級や税理士会計科目に短期合格を果たした受験生となります。



B

模試36点
商会13点 工原23点

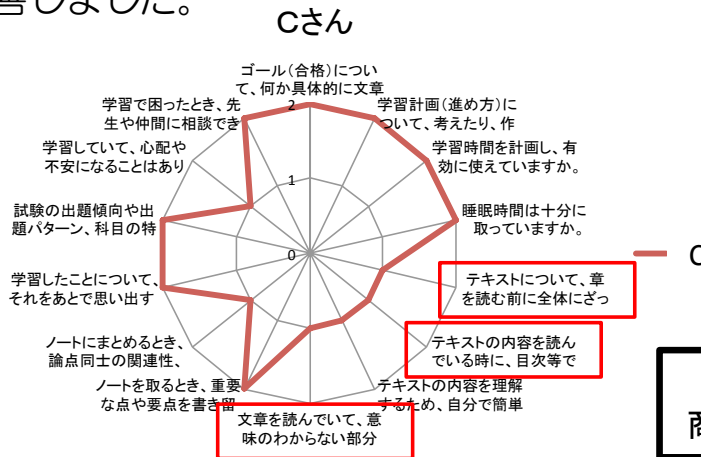


D

模試19点
商会4点 工原15点

上記のレーダーチャートの見方ですが、円に近い形になればなるほど、合理的な学習方法をとっていることを意味します。逆に円にほど遠ければ、それだけ、不合理な学習方法をやっているわけですから（Bさん、Dさん）。

そこで、下記のCさんについて、このレーチャートを使い、自身の弱点の部分について改善する指導をさせていただいたところ、模試の成績がかなり改善しました。



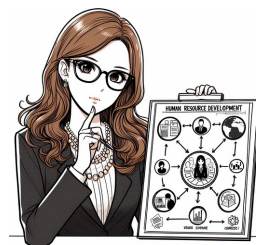
C

模試45点
商会14点 工原31点

上記アンケートはネガティブ回答率が改善前の33%のときのもの

改善した点(3点)ネガティブ回答率33%→18%へと改善
テキストの内容を読んでいる時に、目次等で全体の位置づけを常に確認していますか。
テキストについて、章を読む前に全体にざっと目を通していただけますか。
文章を読んでいて、意味のわからない部分に出会ったとき、自分で深く考えたり、調べたりしていますか。

Cさんは学習セミナー受講後に、学習方法を見直し、ネガティブ回答率が33%から18%に改善し、模試で45点(実質的合格可能性ライン)をとっています。



4. あなた自身の「学習方法」を「見える化」してみましょう！

以上より、あなた自身の「学習方法」について下記のレーダーチャートを使って診断してみましょう。このことにより、あなた自身の学習方法の「見える化」をすることができます。まさしく、このことが、あなたの学習方法改善のスタートになるわけです。

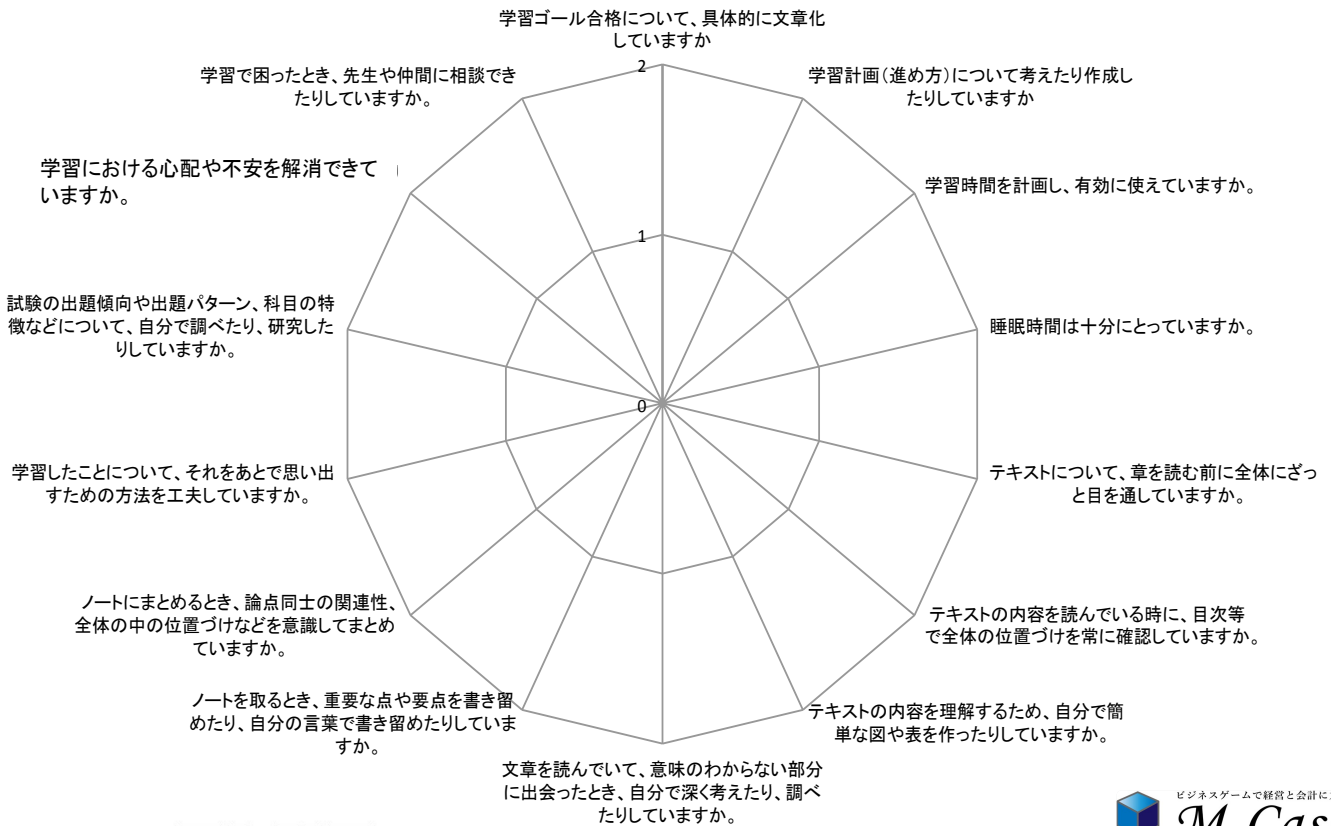
氏名：

受講講座：

記入方法について

下記の質問事項に、「YES」か「NO」で答えてください。

このとき、「YES」であれば、「2」として、円の外側に●をつけてください。「NO」であれば、「1」として、円の内側に●をつけてください。最後に、つけた●を線で結んだ形があなたが採っている学習方略ということになります。合格者の人達とご自身でどう違うのか、しっかりと見比べてみましょう。



※質問事項はP4を参照ください。

こちらのQRコードを読みとり、
学習方法アンケートにお答え
することもできます。

5. ここまでのまとめ～「学習方法」を変えれば成果は出る！！

ここまで、読んで、あなたはどんな勉強方法で学習をしていましたか？
もしかして、**自己流の不合理な学習方法に固執してませんでしたか？**
ちょっと、下記の点に思い当たる節がないか今一度、考えてみてください。



第1	反復による練習だけで学習しようとしている	チェック
第2	ノートを一生懸命に取り、 どんどん増えていく	
第3	前日に解いた問題も 翌日になると解けない ことがある	
第4	最近、 記憶力が落ちた な～と感じるようになってきた	
第5	過去問は最後に利用 するものだと思っている	

上記のチェックリストで、もし、「**不合理**」であることが分ければ、
あとは下記のような「**合理的**」なものに改善していくだけです！



第1	効果的な	思考の進め方を身につける
第2		ノートの取り方を身につける
第3		記憶のしかた、忘却の防ぎ方を身につける
第4		テキストの読み方や問題集の利用方法を身につける
第5	得点戦略・解答戦略を身につける	

このテキストでは、上記についてその方法をご紹介します。

第2章：データで見る成果がでている人の学習方法

1. 日商簿記検定1級試験短期合格者のデータから読み取る

「日商簿記1級試験の短期合格者（1回から2回で合格された方）」が採っていた具体的学習方法に関するアンケート内容とその結果について、集計したところ、下記のようにまとめることができました。

Q1、いつまでに勉強を終わらせるようにしましたか？

- ・何月までに何を終わらせる、という学習の計画や目安はつけていた
- ・1ヶ月に学習内容を1回転させていた
- ・問題集は直前1ヶ月までに少なくとも3回転、過去問も3回転するようにしていた
- ・苦手論点を優先的に終わらせるようにしていた
- ・問題集を何問消化するという形ではなく、論点ごとに消化する様に計画を立てていた

Q2、どのようなことを心掛けて学習していましたか？

- ・学習の目標を立てて、それを消すように学習を進めることを心掛けていた
- ・学習時間の記録を取り、自分の進み具合が分かるようにしていた
- ・集中力を保つため、3時間ごとに区切って勉強していた
- ・合格者の人に計算用紙の書き方を見せてもらい、真似をした
- ・合格した時のご褒美を用意するようにしていた

Q3、テキストやノートの使い方で工夫していたことはありますか？

- ・問題集から、分からない部分をテキストに入るという復習方法をとっていた
- ・ノートやメモなど、すべてテキストに集約するようにしていた
- ・テキストに書き込んだり、ノートに書き込むときは、自分なりの説明で書き込むようにしていた
- ・単語帳に問題や解答を書いていた

Q4、過去問集は利用していましたか？

- ・まだ完全に理解できていない段階から利用していた
- ・1回転目が終わってから利用し始めた
- ・過去問を研究する時間をとっていた
- ・過去問の解説のところに該当するテキストのページも書き込んでいた
- ・自分なりに過去問の解説を作っていた

2. 合格者の学習スタイルに対する共通点

科学的で合理的な学習方法というものは確かに存在します。

しかし、**多くの方が「反復とノート取り」に終始**しているようです。

では、合格者の人達はどんな学習方法を使っているのか、上記データから拾った共通点を以下に示します。

合格者の100%が実践していた学習方法	
共通点1	文章を読んでいて、意味の分からない部分に出会ったとき、自分で深く考えたり、調べたりしている。
共通点2	ノートを取るとき、重要な点や要点を書き留めたり、自分の言葉で書き留めたりしている。
合格者の75%が実践していた学習方法	
共通点3	学習計画について考えたり、計画表を作成したりしている。
共通点4	学習時間を計画し、ある程度、有効に使えている
共通点5	テキストについて、章を読む前に全体にざっと目を通している。
共通点6	学習で困ったとき、先生や仲間に相談している
共通点7	睡眠時間を十分に取っている。

上記共通点をグループ化するなら、共通点1・2は「自分でちゃんと考えて、自分の言葉にして理解している」ということです。

また共通点3～5は「大きな視点から見ていることと、現時点からゴールまでの見通しをつけている」という点が浮かびます。

さらに、共通点6・7は「メンタル面や体調面もちゃんと対処している」という点が挙げられます。

以上、上記で着目すべき点は**①学習の見通しをつけるようにしている、②メンタル面や体調面も考慮している、③自分なりに試験対策を研究している**、ということです。なお、最終的には「自分にあった学習方法」を取り入れなければ成果はでませんので、上記の共通点を踏まえつつ、「自分に一番合った学習方法」を試行錯誤しながら探す必要があります。そこが一番苦しいところですが、自分合ったやり方が見つければもうこっちのものです。あとは、その「やり方」を続けていけばいいのです。

第3章：科学的で戦略的な学習方法とはどうするのか？

1. 一般的な学習スタイル

「じゃあ、どんな学習方法とればいいのか？」そう思われた方もいるでしょう。ここでは、難関試験の学習において悩むところが出てくるとされる一般的な学習方法を下記に列挙したいと思います。この学習方法を参考に、上記合格者の共通点を踏まえて「自分に一番合った学習方法」を試行錯誤しながら探していってください。

理解促進のための学習方法		ワンポイント
ノートを取る派	ノートは取らない派 (テキストに書き込む)	どちらでも構いません。 自分に合った方法で。
記憶するための学習方法		ワンポイント
読んだり、書き込んで覚える タイプ？	暗唱して覚えるタイプ？	実は「見ないで再現できるか」ということをやらないと覚えることはできません。
何度も反復を繰り返すことで 頭に叩き込むタイプ	理解を重視し、効率の良い 学習を心がけるタイプ	
学習の見通しをつける&最短距離で進むことを意識した学習方法		ワンポイント
学習計画を立てる？	まったく立てない？	ある程度、ゴールまでの 見通しがつかないと、暗 闇の中を走る状態とな り、非常にストレスがか かります。
過去問を早期に利用する？	本番直前にのみ利用する？	
自分でも試験対策を研究する？	専門学校や市販教材任せに するタイプ？	
学習方法にメンタル面も考慮するか		ワンポイント
学習時間は朝方？	夜の方が集中できる？	環境は身体や精神に影響 を及ぼします。
学習環境にもこだわる？	特にこだわらない？	

上記に関しては、具体的な学習方法というよりは、学習の大枠になります。全ての学習者に共通する方法を取り上げていますので、ご自身で試してみて、自分に合った方法（スタイル）を確立するようにしてください。

2. 具体的な学習方法について

学習というと、小学生の時から先生や両親に「勉強しなさい！！」と怒られた経験は誰しもあるかと思います。そして、半ベそかきながら、ドリルを解いたり、漢字の練習をしたりとやってきたかと思います。そう、まさしく「反復とノート取り」ですね。しかし、難関大学や難関資格、さらには高度な専門知識を習得するためには、そのような学習方法から卒業し、「科学的で戦略的な学習方法」を身につける努力を新たにしなければなりません。ここでは、その具体的な方法についてご紹介いたします。

(1) テキストの読み方について

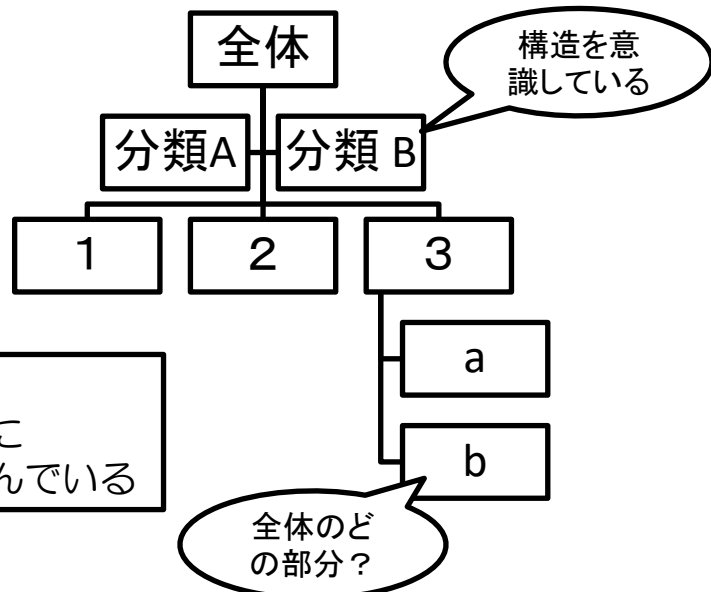
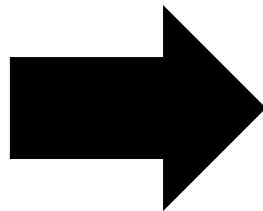
序章のアンケートの「Q3」について、下記のような質問がありました。
ここでは、このうち「テキストの読み方」について解説します。

Q3：テキストの読み方、ノートの取り方、記憶の仕方、忘却の防ぎ方、思考の進め方などについて科学的な根拠にもとづく上手な方法を取り入れる。

① 読んでいる内容の「構造」を意識する（全体像の把握）

科学的で合理的な教科書の読み方は、情報を構造化し、既存の知識と関連付け、能動的に意味を抽出することに重点を置きます。

成果の出る人が無意識に行っているのは、読んでいる情報が全体の文脈の中でどこに位置づけられるかを常に意識する「構造化」のプロセスなのです。



第1：構造を意識して読んでいる
第2：この情報は全体から見てどこに属するのかを意識しながら読んでいる



不合理なテキストの読み方	合理的なテキストの読み方
・1ページ目から一生懸命に文章を読む ・文面を読んでいるだけで、頭の中で構造の組み立てなどを全くやってない(読んでるつもり)	・読んでいる内容の全体像の構造や位置付けを組み立てながら読んでいる ・縦や横の繋がり、関連性を意識しながら読んでいる

これだけではイメージしづらいかと思います。そこで、下記の「家政婦は見た」という仮の物語の文章を使ってイメージしていただきましょう。

学習方略講座～テキストの読み方

小説「家政婦は見た！」

第一話：〇〇財閥の闇

風が、吹き荒れていた。

窓の外では、〇〇財閥の広大な屋敷の庭木が、枝を狂ったように揺らしている。

私、家政婦のミタ子は、その屋敷の奥様——〇〇財閥A家の奥様が与えてくれた、小さな個室の窓から外を眺めていた。

この屋敷に来てから一週間。私は、この華やかな仮面の下に隠された、底知れぬ闇を感じ始めていた。奥様と、無愛想で威圧的な当主。その夫婦関係は、冷え切っている。二人の間に会話はなく、交わされるのは、視線すら交わらない無言の気配だけだ。

そして、もう一人、この家に頻繁に出入りする謎の業者がいる。

当主とは、何やら密談をしているようだが、奥様とは、どうやら関わりがないらしい。この屋敷の複雑な人間関係は、まるで絡み合った糸のようだ。

そんな中、私はある日、当主が書斎に鍵をかけて、誰かと電話で話しているのを耳にしまった。

「御曹司は、もう用済みだ。これで、全ては我々のものになる……」

その言葉に、私の背筋は凍りついた。

御曹司——。彼は、奥様のたった一人の息子だと聞いていた。

しかし、ここに来てから、私は彼を見たことがない。

奥様は、なぜかいつも御曹司の話を避け、悲しげな目をしている。

その夜、私は当主の書斎のゴミ箱から、燃えかけの書類を見つけた。

それは、先日、当主と業者との間で交わされたらしい契約書の一部だった。

そこには、御曹司の全財産が、当主と業者に譲渡されるという、信じられない内容が記されていた。

その日の深夜、私は屋敷の中をさまよっていた。

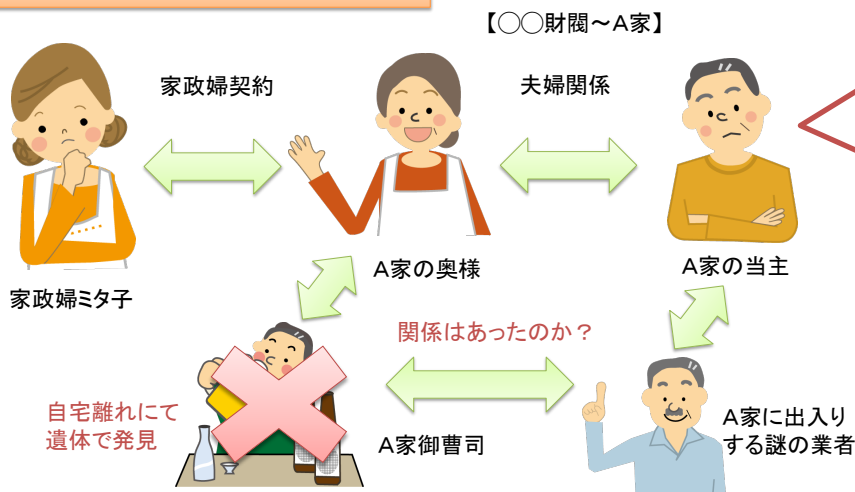
誰もいないはずの屋敷の廊下から、微かな物音が聞こえる。

「構造化」しながら読むとは、書かれている物語の関係性などを下記のように意識しながら読むということです。7回読みなどの学習方法が言われますが、それは、「何も考えずに字面を読む」ということでは決してありませんので、注意してください。

この【ワーク】の狙い

テキストの読み方～関連性と体系化を意識しよう！

ドラマ：家政婦は見た～！



文章を読んで、
登場人物に誰がいるのか？
両者の関係性はどうなっ
ているのか？
考えていき、自分なりに
まとめる！

なお、効果的な読み方で「SQ3R法」についてご紹介します。

参考【テキストの読み方における効果的な方法】

■SQ3R法（ピenson）

教科書などを読んで、その内容を理解し、記憶するための効果的な方法として提唱したものであり、以

下の5段階からなります。

(1) 概観する (Survey)

章見出し等を見て「この章は何について書いてあるか」を知る。

(2) 設問する (Question)

各見出しを質問のかたちに置き換える。

(3) 読む (Read)

前述の質問に答えるつもりで読む。（積極的に読むことになる）

(4) 復唱する (Recite)

書物から目を離し、質問に自分の言葉で答える。（または再読する）

(5) 復習する (Review)

要点や相互関係等まとめたノートを重点的に復習する。

(2) ノートの取り方について

ある日、佐賀校の簿記検定1級受験生からご相談がありました・・・。

受験生：「先生、ノート7冊も作って勉強したのに不合格でした・・・」

私：「〇〇さん、ノート7冊もすごいですね！では、この
ノートから問題を出すので、答えてみてください。」

受験生：「うっ・・・・・・・・。」



もうお分かりですね。

そうです。このように、「ノートを作ること勉強した気」になってしまっていたのです。そこで、ここでは、ノートの取り方についてご紹介したいと思います。

①そもそも、なぜ、ノートを取るのか？

ここで、あなたに1つ質問があります。そもそも「なぜ、ノートを取るのでしょうか？（テキスト書き込み派の方はテキストへの書き込み）」

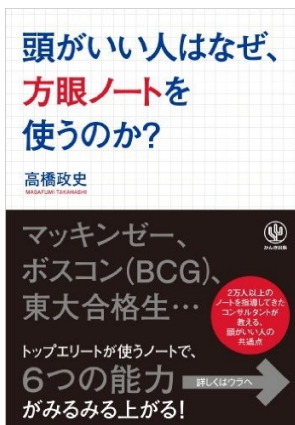
「はっ？小学生のときからやってるから、今更そんなことを教わることもないと思うけど・・・」、このように感じ方もいるでしょう。

「ノートを取る」意義について、ノート術の高橋氏の言葉をご紹介します。

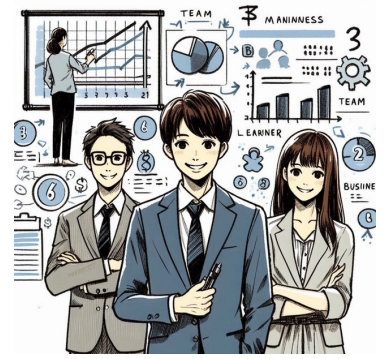
「頭がいい人はなぜ、方眼ノートを使うのか？」～高橋政史著

「ノートの取り方」により、学習効果、仕事の効率などが高まることを提唱する高橋氏は、著書において次のこと述べています。

もし、あなたが勉強が苦手だとしたら、それは**あなたの担任の先生が「ノートの取り方」を教えてくれなかったからです。**
もしあなたが一生懸命努力しているのに、記憶術・速読術・ロジカルシンキングなどを学んでいるのに、仕事での成果がいまひとつ・・・と感じているとしたら、それはあなたの**「能力」の問題ではなく「原因はノート」にあったのかもしれない**』



企業会計や法務、税務など、高度な専門知識を身につけたりする場合、「脳を補助するツール」の活用は非常に有効的であるばかりか、これからの時代、不可欠となってきます。その意味では、「ノートの活用術」についても、自己流のやり方でなく、合理的な手法を身につけておく必要があるのです。



それでは、ここであなた自身が合理的なノートの取り方をできているかどうか、下記のアンケートで確認してみましょう。

どれか当てはまれば、改善の余地があります。

- ①ノートを見返しても、その内容を再現できない
- ②ノートにあれもこれも書き込んであり、見づらい
- ③結局、教科書に書かれていることを写しているだけ
- ④学習が進むにつれ、ノートばかりがどんどん増えてい



②ノートは学習を補佐する強力なツール！

以上、ノートを効果的に使うことの重要性について述べましたが、下記では、活用することの効果についてご紹介します。

第1: 講義内容の記録(重要ポイントのメモ、学習メモ)

→後で復習するときの理解を促す

第2: 理解をするための補助(流れ、図解や要約、作っている最中に理解する)

第3: 反復し、アウトプットするための道具(質問を作る、時間短縮につなげる、集中する対象を絞る)

第4: 忘却したときのカギを作る(図解、絵、色、クロスリファレンス)

ノートを活用(テキストへの書き込み)する際に、上記のことを意識して作成することで、「脳を補助する強力なツール」になります。

このため、ぜひ、ノート術を身につけることをお勧めします。
このスキルは、社会人の専門知識習得でも非常に効果的です。

③ノートを取る技術は「テキストの読み方」とワンセット

それでは、ここでは「合理的なノートの取り方」について基本ベースの方法についてご紹介したいと思います。

ア. やってはいけないノートの取り方

まず、やってはいけないノートの取り方として、下記3点は注意してください。



＜やってはいけないノート術＞

第1:先生の板書を写すだけ

第2:教科書の内容を写すだけ

第3:ノートを作ることによって勉強した気になること

イ. ノートの取り方はテキストの読み方とリンクしてる！

合理的なノートの取り方は、イコール「合理的なテキストの読み方」としてリンクします。例えば、先にあげた「家政婦は見た」という仮の物語の文章を使ってイメージしていただきましょう。

学習方略講座～テキストの読み方～一部抜粋

小説「家政婦は見た！」

第一話：〇〇財閥の闇

風が、吹き荒れていた。

窓の外では、〇〇財閥の広大な屋敷の庭木が、枝を狂ったように揺らしている。

私、家政婦のミタ子は、その屋敷の奥様――〇〇財閥A家の奥様が与えてくれた、小さな個室の窓から外を眺めていた。

この屋敷に来てから一週間。私は、この華やかな仮面の下に隠された、底知れぬ闇を感じ始めていた。奥様と、無愛想で威圧的な当主。その夫婦関係は、冷え切っている。二人の間に会話はなく、交わされるのは、視線すら交わらない無言の気配だけだ。

そして、もう一人、この家に頻繁に出入りする謎の業者がいる。

当主とは、何やら密談をしているようだが、奥様とは、どうやら関わりがないらしい。

この屋敷の複雑な人間関係は、まるで絡み合った糸のようだ。

ノートを作るにあたって、「家政婦は見た」の文章を読み、それを単に書き写すのではなく、「自分なりに」①登場人物、②人物間の関係性、③いつどこでどんな事件が起こったのか、といったことを読み取り、それらを「ノートを使って」まとめていきます。

学習方略講座～テキストの読み方～一部抜粋

小説「家政婦は見た！」

第一話：〇〇財閥の闇

風が、吹き荒れていた。

窓の外では、〇〇財閥の広大な屋敷の庭木が、枝を狂ったように揺らしている。

私、家政婦のミタ子は、その屋敷の奥様――〇〇財閥A家の奥様と与えてくれた、小さな個室の窓から外を眺めていた。

この屋敷に来てから一週間。私は、この華やかな仮面の下に隠された、底知れぬ闇を感じ始めていた。奥様と、無愛想で威圧的な当主。その夫婦関係は、冷え切っている。二人の間に会話はなく、交わされるのは、視線すら交わらない無言の気配だけだ。

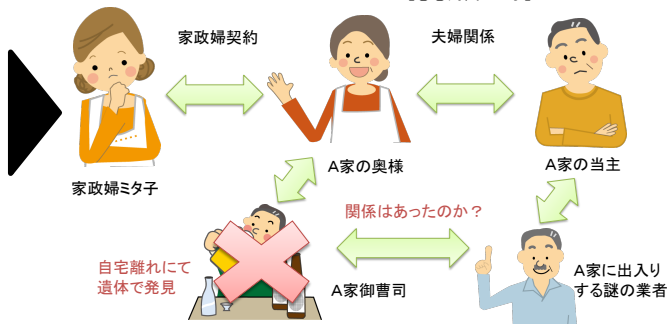
そして、もう一人、この家に頻繁に出入りする謎の業者がいる。当主とは、何やら密談をしているようだが、奥様とは、どうやら関わりがないらしい。この屋敷の複雑な人間関係は、まるで絡み合った糸のようだ。

この【ワーク】の狙い

テキストの読み方～関連性と体系化を意識しよう！

ドラマ：家政婦は見た～！

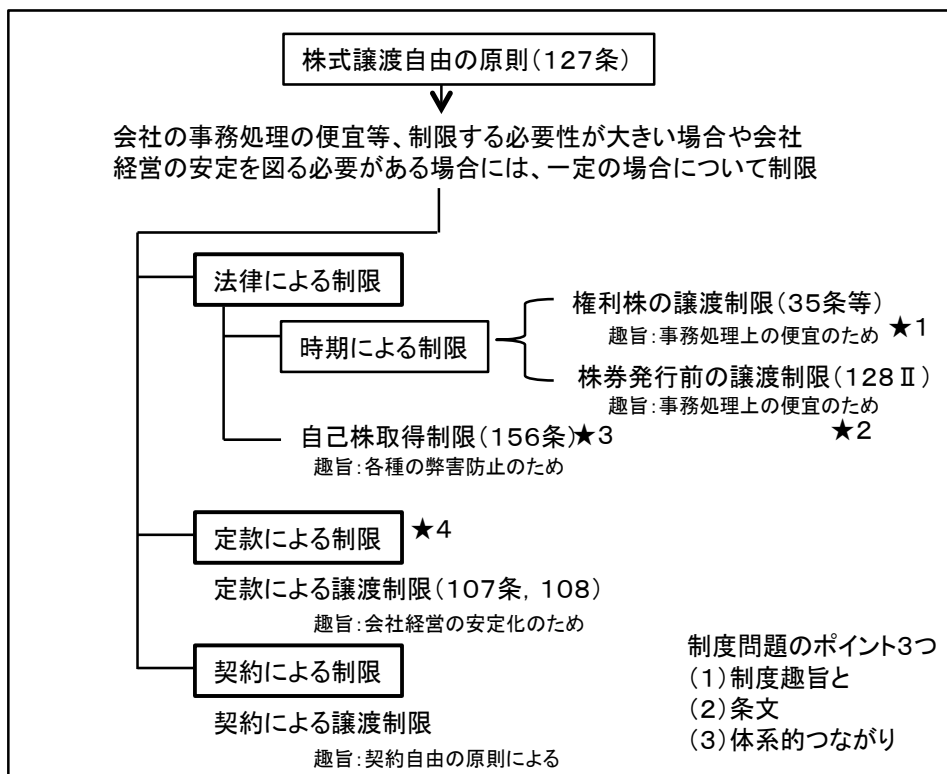
【〇〇財閥～A家】



ウ. ノートの取り方ご紹介

ノートの取り方の例をご紹介しますので、参考にしてください。

例1：法律科目(会社法)による体系化したノート



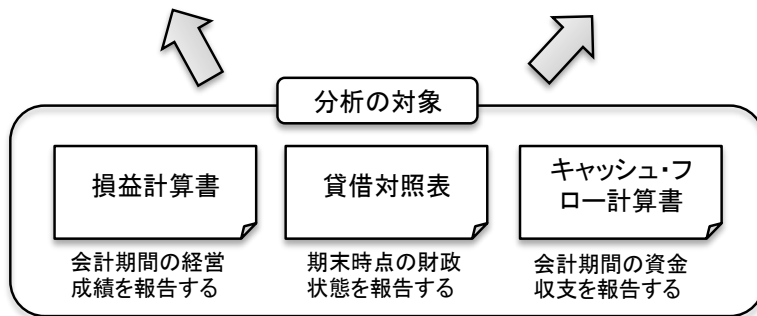
例2: 会計科目(財務分析)による体系化したノート

【分析の方法】

実数法	比率法
財務諸表の実際数値を使って分析する方法。実数のまま分析を行うので、分かり易く、精密な分析が行える。	比率を使って分析する方法。企業の規模等を問わず、普遍的に分析ができる。

【比較方法】

目標値比較	時系列比較	クロスセクション比較
比較対象は目標値である。例: 目標利益率10%を超えたかどうか。	比較対象は過年度における数値である。	比較対象は同一時点における他企業の数値である。



下記2つがよく用いられる分析であるため、ここではこの2つをみていきます。

【分析の種類】代表的なもの

収益性分析の基本的な考え方

利益は事業活動における資本の利用によって得られるため、収益性(利益獲得能力)は投下資本利益率(元手に対する利益の割合)により測定される。

$$\frac{\text{利益(儲け)}}{\text{投下資本(元手)}} = \text{投下資本利益率}$$

安全性分析の基本的な考え方

企業の支払能力がどの程度のものを判定する。

短期の安全性分析

流動資産と流動負債のバランスで判定する方法
キャッシュ・フロー計算書の資金収支のバランスで判定する方法

長期の安全性分析

固定資産が長期の資金でどの程度賄われているかを判定する方法

上記のノート取り方ポイントについて

ポイントしては、教科書に書かれている内容の縦(論点内の繋がり)と横(他の論点のと繋がり)のつながりを意識して「体系化」している点になります。

エ. 合理的なノートの取り方のポイントとは

では、「合理的な」ノートの取り方はどうすればいいのか？

その1つの重要ポイントとして、「体系化」が挙げられます。

このことを理解してもらうために、「工業簿記」の科目でそのことをご紹介しますと思います。

まず、下記は「工業簿記の教科書」です。

第5章 製造間接費会計

- 製造間接費の配賦基準・配賦方法
- 基準操業度の選択
- 製造間接費予算の設定
- 予定配賦による記帳方法
- 配賦差異の分析
- 配賦差異の処理
- 原価計算基準(製造間接費関連)

2 製造間接費の配賦方法

A ★★★

製造間接費の配賦方法には、実際配賦と予定配賦（正常配賦ともいう、以下同じ）がある。

1. 製造間接費の実際配賦

製造間接費の製品^(*)への配賦方法には、実際数値を基準とする実際配賦法と予定配賦（正常配賦）法とがあるが、配賦の原則は予定配賦となる。

(*) 「製品への配賦」とは、仕掛品（製造）勘定への配賦という意味である。製品勘定へ配賦しているのではないので注意すること。

実際配賦法による場合には、次の算式を用いて計算する。

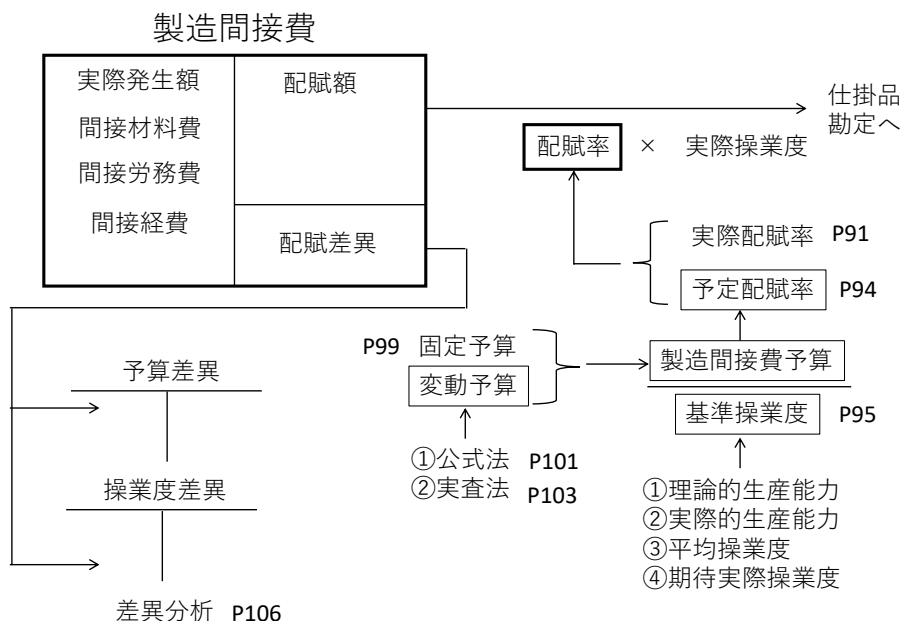
$$\begin{aligned} \text{イ 実際配賦率} &= \frac{\text{一定期間における製造間接費実際発生額}}{\text{同期間における配賦基準数値}} \\ \text{ロ 各製品への配賦額} &= \text{実際配賦率} \times \text{製品別の配賦基準数値} \end{aligned}$$

ところが、実際配賦を行うと、次のような欠点が生じる。

- ① 計算が遅延する（タイムリーな情報提供ができない）。
- ② 偶然性を排除できない（操業度の変動により、製造間接費の配賦額が著しく変化し、実際製品単価が変動してしまう）。

この「工業簿記の教科書」内容を自分で下記のように体系化しノートを作ります。

合格者の頭の中（知識を整理している）



上記のノート取り方ポイントについて

ポイントしては、教科書に書かれている内容について、ページをまたいで書かれていることを論点内の繋がりつながりを意識して「体系化」している点になります。先にあげた「ノートを活用することの効果」の2と4に該当します。

第2: 理解をするための補助(流れ、図解や要約、作っている最中に理解する)

第4: 忘却したときのカギを作る(図解、絵、色、クロスリファレンス)

オ. ノートを作ることによる効能とは

「合理的な」ノートの取り方を作れるようになると、ご自身の専門知識習得について、非常に大きな効能をもたらします。ここでは、その効能をご紹介します。



まずはこの2つです。

第1: 講義内容の記録(重要ポイントのメモ、学習メモ)

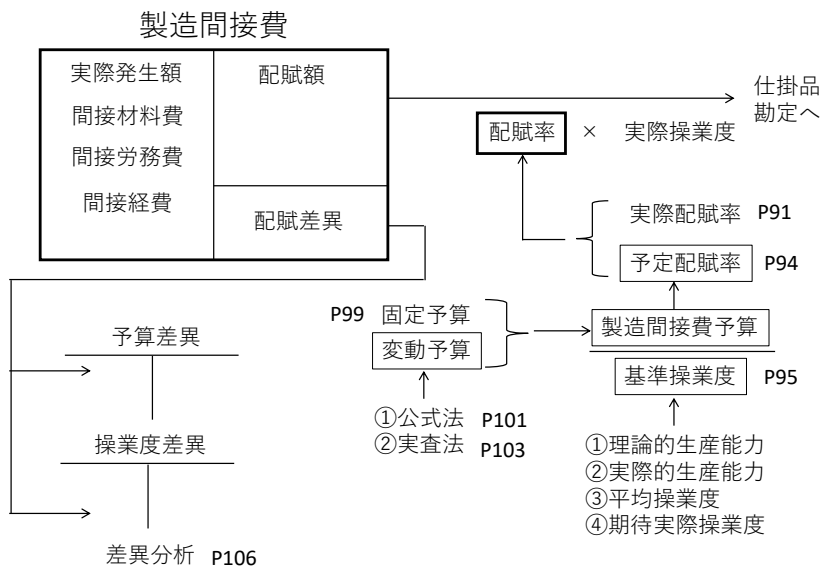
→後で復習するときの理解を促す

第2: 理解をするための補助(流れ、図解や要約、作っている最中に理解する)

教科書の内容をここまでの
体系図に起こす過程では、

- ①内容を読み取り、構造化
する必要がある
- ②自分なりに理解する
必要がある
- ③ノートを作ってみる
ことで理解を促すことになる

合格者の頭の中(知識を整理している)



このような作業が必要となるため、「ドリル学習」ではできない、「理解の伴う」効果的な学習が可能となります。

さらに、この2つです。

第3: 反復し、アウトプットするための道具(質問を作る、時間短縮につなげる、集中する対象を絞る)

第4: 忘却したときのカギを作る(図解、絵、色、クロスリファレンス)

この点について、ちょっと、あなたに質問があります。

下記のように、試験直前で「勉強すべき教科書が山積み」になっている人がいたとします。このような人が果たして、難関試験に合格するのでしょうか？



2 製造間接費の配賦方法

A ★★★

製造間接費の配賦方法には、実際配賦と予定配賦(正常配賦ともいう、以下同じ)がある。

1. 製造間接費の実際配賦

製造間接費の製品^(*)への配賦方法には、実際数値を基準とする実際配賦法と予定配賦(正常配賦)法とがあるが、配賦の原則は予定配賦となる。

(*)「製品への配賦」とは、仕掛品(製造)勘定への配賦という意味である。製品勘定へ配賦しているのではないので注意すること。

実際配賦法による場合には、次の算式を用いて計算する。

$$\begin{aligned} \text{イ} \quad \text{実 際 配 賦 率} &= \frac{\text{一定期間における製造間接費実際発生額}}{\text{同期間における配賦基準数値}} \\ \text{ロ} \quad \text{各製品への配賦額} &= \text{実 際 配 賦 率} \times \text{製品別の配賦基準数値} \end{aligned}$$

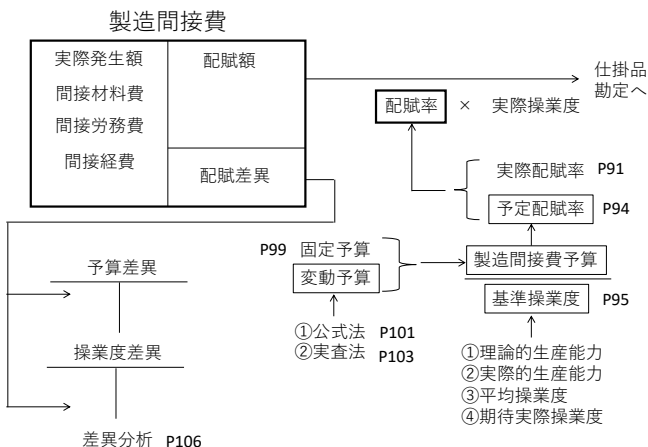
ところが、実際配賦を行うと、次のような欠点が生じる。

- ① 計算が遅延する(タイムリーな情報提供ができない)。
- ② 偶然性を排除できない(操業度の変動により、製造間接費の配賦額が著しく変化し、実際製品単価が変動してしまう)。

はい。どう考えても無理ですね。

教科書に書かれている内容は膨大で、それを1ページ目から一生懸命に読んでいたのでは、到底、必要な知識の習得が間に合わないからです。

合格者の頭の中(知識を整理している)



ですが、教科書などの内容を1枚の用紙にまとめていたらどうでしょうか？

試験直前に、この1枚の用紙を見るだけで教科書1冊を復習できたら、かなりの時間短縮ができます。

また、忘れていた知識もノートにより、一気に引き戻すことができます。

(3) 記憶の仕方・思考の進め方・忘却の防ぎ方について

ここであなたに1つお聞きしたいことがあります。それは、
「最近、記憶力が落ちたな～」と感じることはありませんか？ということです。

ここで、もしあなたが「量の勉強」で対処しようとしている場合、そのやり方では限界があります。なぜなら、記憶は「皿回し」の芸と似ているからです。



「反復」を主体とした学習では、膨大な専門知識などを身につける場合、次第に手が回らなくなってきます。この結果、記憶というお皿の回転が一枚、また一枚と止まってしまい、割れてしまう（忘却）わけです。

では、どうすればいいのか？ある程度の「量」ももちろん必要ですが、それだけではなく、記憶を補強し、忘却を防ぐ学習方法を取り入れる必要があります。ここでは、その方法についてご紹介します。

① 「思考の進め方」について

ここで、あなたに1つ質問があります。

「 $\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = ?$ 」

「この分数の計算式について、小学生に分かるように説明してみてください。」と聞かれた場合、あなたはどのように説明しますか？

ちょっと考えてみて、下記に記入してみてください。

$$\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = ?$$



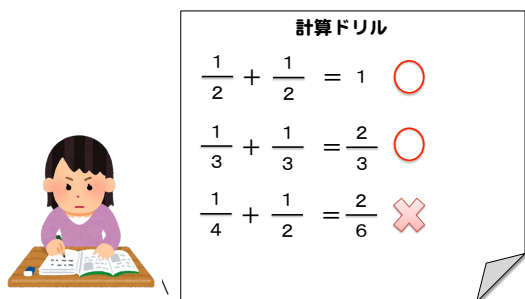
ここで、例えば、自分なりに「ビーカー」をメージし、分数の足し算の意味について説明する、というやり方が考えられます。

これが、「思考を進める」ということです。



もし、あなたが小学生の時から「問題を解く→答え見る」式のいわゆるドリル学習のみしかしていなかった場合、上記のような、分数の計算の意味を「ビーカーの例」などを使って考えるということをやっていなかったかと思います。そのようなドリル学習は、「量の学習」が必要になるとともに、膨大な会計や税務その他の高度な専門知識を効果的に身に付けることができないため、ぜひ、改善する努力を行なってってください。

一生懸命に反復学習のみを繰り返していませんか？



反復練習を主体とした
「ドリル学習」

身体で覚える形式の学習

- ・量の学習が必要
- ・知識がバラバラで定着しづらい

以上、このように「思考を進めて」「理解」していくことで、「記憶」「忘却」という点で、次のような効能があります。

- ①覚える量を減らすことができる
- ②記憶を補強できる
- ③忘れても、思い出す糸口として利用できる。



② 効果的な記憶の方法について

ここでは、科学的に検証されている「記憶の方法」についてご紹介します。ご自身の学習に取り入れるようにされてください。

ア. エドガー・デールの学習の逆三角形

エドガー・デール「学習の逆三角形」

2週間後に覚えている割合		かかり方
言って、やったことの90%	実際に体験する	能動的
	実体験をまねてやってみる	
	体験を劇化してやってみる	
言ったことの70%	そのことについて話しをする	
	討論に参加する	
聞いて、見たことの50%	実際の現場を見学する	受動的
	実演を見る	
	展示を見る	
	テレビ・映画を見る	
見たことの30%	写真を見る	
聞いたことの20%	言葉を聞く	
読んだことの10%	読む	

エドガー・デールの検証によると、**五感を使った方が記憶に残りやすい**そうです。反対に、テキストを一生懸命繰り返し読んでも、記憶としては残りづらいことが分かります。

五感を使った学習は記憶に定着しやすいという、このエドガー・デールの検証結果を踏まえ、本書では「**自分自身に説明する**」という学習法を推奨します。

具体的には、税理士や会計士などになったと想定し、**クライアントに説明するように学習内容をアウトプット**します。この際、ノートに図や文字を書きながら行うことで五感を使い、記憶の定着を促します。また、説明ができない箇所は未理解であると判明するため、自身の理解度チェックにも有効です。記憶に残り、理解度を深めるこの学習法をぜひ実践してください。

イ. 脳科学に基づく記憶の方法

脳科学の分野から、脳科学者の茂木健一氏は、記憶の方法について、以下のよう述べておられます。

「ものごとを記憶する時、人間の脳は「記憶回路」というある特定の回路を使います。この記憶回路を使って記憶しようとしていなければ、紙に何度書こうが意味がないのです。では、記憶回路を使って記憶するとはどういうことか。英文を覚えるときを例にとりましょう。

まず英文を見ます。次に、それを書き写すわけですが、英文を見ながら写しては意味がありません。一度英文を見たら、そこから目を離して写すのです。これを何度も何度も繰り返します。

ここでポイントになるのは、原文から目を離すということ。つまり一時的に頭の中に記憶し、それを書き写す作業にすべきなのです。原文を見ながら書き移すプロセスの中には「記憶する」という作業が抜けています。だから記憶が定着しないのです。確かに楽な作業ではありませんが、これを繰り返すことで記憶の定着は段違いによくなるはずです。」

以上のことから、例えば、簿記の勉強であれば、仕訳などをおさえるときは、テキストから一度目を話し、答えとなる仕訳を見ないで仕訳がきれるかどうかをやってみることが記憶をするうえでは大切だとわかります。

そして、単純暗記にならないように、さらに一步進んで、テキストから目を放し、会計処理について説明できるかどうか、自分が税理士や会計士になったつもりで、自分自身に説明してみましよう。

ウ. 米パデュー大学により検証された科学的記憶の方法

日経新聞で紹介されていた、米国パデュー大学での検証された記事を掲載いたします。

日経新聞記事 教科書などで覚えたこと/自分でテスト成績向上?

「教科書などで学んだことをきちんと覚えたかどうか自分でテストをする作業が、他の学習方法に比べて効率的に記憶を定着させるという研究結果を、米パデュー大のチームが米科学誌サイエンス(電子版)に発表した。

テストで学んだことを思い出すと、知識の構築に大きな影響を与える可能性があるという。知識を詰め込むより、脳から引き出すことの重要性を示唆する結果で、研究チームは「日常の学習に、思い出すというプロセスを盛り込むべきだ」とアドバイスする。」

「研究グループは、学生80人を4組に分け、それぞれに、科学の教科書を
①1回読む ②4回繰り返し読む ③教科書を見ながら内容を図表化する、④教科書
を読んだ後、本を伏せて覚えた内容を書きだし、自己テストを2回繰り返す

—という作業に取り組ませた。1週間後にどの程度覚えているかを試験すると、1回
だけ読んだ組の正答率は平均27%、4回繰り返しは49%、図表化は45%だったのに 対
し自己テストをした組は67%と最も成績が良かった。」

このように、記憶のためには「アウトプット」を意識した学習が効果的の
ようです。このことは、計算科目の学習だけでなく、理論科目の学習について
も同様です。

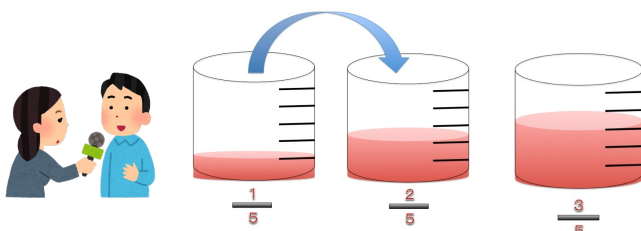
特に理論科目の学習ではついつい、テキストに
書かれてある内容を繰り返し読むことに終始しがち
です。私自身も受験生時代そのような学習方法を
採っていました。



ですが、この方法では勉強したつもりでも、いざ、
問題を解いて問われた内容のことを書こうと思っても書けません。なぜなら、
繰り返し読むだけでは、内容が頭に入っていないことが多いからです。このた
め、多少面倒でも、テキストを読んだときは、一度、目を離し、覚えている
かどうかを確認するという作業をやることが重要です。

③ 記憶の仕方・思考の進め方・忘却の防ぎ方とノートを取り方の関係

以上、ここまでみてきた「記憶の仕方等」は、先にみた「テキストの読み
方」や「ノートを取り方」とリンクしています。この点を意識して、自己流
の学習方法を改善してみてください。



この【ワーク】の狙い
テキストの読み方～関連性と体系化を意識しよう！

ドラマ：家政婦は見た～！

【〇〇財閥～A家】



第4章：短期合格を果たす最強の学習方法とは？！

1. あなたの試験結果を最悪なものに陥れる「流暢性の幻想」とは
「流暢性？」はじめて聞く言葉かと思います。流暢性とは、情報を適切に素早く処理し出力する能力のことです。

先生が話した内容のこと、テキストで読んだことなどがその場ですぐに思い出せると、翌日や翌々日になっても思い出せると信じてしまう現象のことをいいます。この流暢性が招く幻想は非常に強力です。なぜなら、「分かったつもり病」を招いてしまうからです。「流暢性の幻想」は下記のような学習をとる場合に陥る可能性があります。（ベネディクト・キャリー著 脳が認める勉強法より）

- ・分かりやすい講義を聞く、・テキストにマーカーで線を引く、
- ・問題を繰り返し解く、・先生が配るレジュメに目を通す、
- ・自分の板書ノートを見直す、



これらは、「流暢性による幻想を生み出す学習テクニック」といえるものなのです。そして、この現象が恐ろしいのは、流暢性は自動的に「もう自分は分かった」という錯覚を引越してしまうことなのです。

無意識にそのような錯覚が生まれ、復習や練習の必要性を正しく判断できなくしてしまうのです。この点について、「ウィリアムカレッジの心理学者ネイト・コーネル」は次のように言っています。



『同じ内容の勉強を2回するとき、勉強する間隔をあけると大変になると分かっているのに、間隔をあけるのは非生産的だと考えてしまう。だが、事実はその反対だ。たとえツライと感じても、間隔をあけたときの方が多くを学ぶ。流暢性がその判断を惑わせるのだ。』

そう。つまり、もう一度、頭を使って考えることが苦痛なので、それを避けてしまうということです。だから記憶に残らないんですね。

2. 学習効果を最大限に引き上げる最強の学習方法

ここまでみたように、「流暢性が生み出す幻想」が、実は、一生懸命に勉強したにもか河原zす、試験で平均点を下回る成績を招く真犯人だったのです！

ということは、頭が悪いせいでもない！遺伝子が足りないせいでもない！不公平や運が悪いということでもない！元凶はこの「流暢性」にあったわけですから、対処の仕方はあるということです！



では、具体的にはどのように学習すればいいのでしょうか？ここでは、その最大最強の方法をご紹介します！！

(1) 最強の学習方法～それは「自分で自分に説明する」

では、お待ちかねの「最強の学習方法」についてご紹介しましょう！その方法とは「自分で自分に説明する」「自己テストする」という方法なのです！！ここで、上記のことについて語る2人の有名な人物の言葉をご紹介します。

哲学者フランシス・ベーコンが
1620年に残した言葉

「本の一節を暗記したいなら、20
回読むよりも、暗唱を試みて思い
出せないときに本を開くということ
を織り交ぜながら10回読む方が
いい」



フランシス・ベーコン



ウィリアム・ジェームズ

アメリカ心理界の祖ウィリアム・ジェームズが
1890年に残した言葉

「記憶の奇妙な点で気になることが一つある。
それは、受動的に繰り返されたことよりも、能
動的に繰り返したことのほうが強く脳に刻ま
れるという点だ。

たとえば、何かを暗記しようとほぼ覚えたと思
ったとき、時間を置いてから記憶をたどっ
て思い出すほうが、もう一度本を開くよりもい
い。記憶をたどって思い出せば、次に思い出
そうとしても思い出せるだろう。しかし、本を
開いて覚えた内容を確認めれば、もう一度
本を開かないといけなくなる可能性が高い」。

以上、実は、この「自分で自分に説明する」「自己テストをする」という方法には、科学的で合理的な「テキストの読み方」「ノートの取り方」「思考の進め方」などが集約されたものになるのです。

このため、「自分で自分に説明する」という作業を通して、上記の他の合理的な方法についても試行錯誤しながら徐々にみにつけていけばいいと思います。

(2) 実践演習～「自分で自分に説明する」をやってみよう！

では、単に読むだけでは「ふ～ん」で終わってしまいますので、実践演習をやっていただきたいと思います。仮の物語である「家政婦は見た～」の物語を抜粋しますので、自分なりにまとめて「説明してみて」ください。

ただ、「自分で自分に説明する」と言っても、急には難しいかもしれません。1回でまとめてしまうのが難しい場合、何度も書き直しながら、文章から、

- ・ストーリー展開
- ・登場人物の相関図
- ・物語の要点

といったことを読み取りまとめてみましょう。

このワークにより、下記の学習方法について感覚として理解できると思います。

① 効果的なテキストの読み方を理解

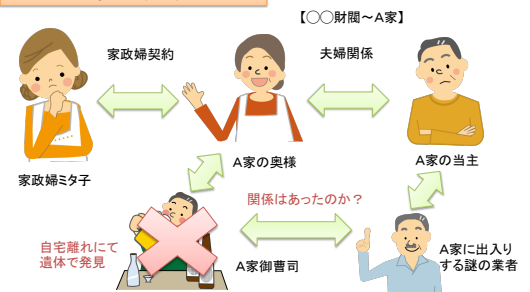
→論点における縦や横の繋がり、流れ、全体像など構造化する読み方

② 思考の進め方、ノートの取り方などの効果的なやり方について理解する

③ ドリル学習とは異なる頭の使い方を理解する

関連性と体系化を意識しよう！

ドラマ：家政婦は見た～！



小説「家政婦は見た！」

第一話：〇〇財閥の闇

風が、吹き荒れていた。

窓の外では、〇〇財閥の広大な屋敷の庭木が、枝を狂ったように揺らしている。

私、家政婦のミタ子は、その屋敷の奥様——〇〇財閥A家の奥様が与えてくれた、小さな個室の窓から外を眺めていた。

この屋敷に来てから一週間。私は、この華やかな仮面の下に隠された、底知れぬ闇を感じ始めていた。奥様と、無愛想で威圧的な当主。その夫婦関係は、冷え切っている。二人の間に会話はなく、交わされるのは、視線すら交わらない無言の気配だけだ。

そして、もう一人、この家に頻繁に出入りする謎の業者がいる。

当主とは、何やら密談をしているようだが、奥様とは、どうやら関わりがないらしい。この屋敷の複雑な人間関係は、まるで絡み合った糸のようだ。

そんな中、私はある日、当主が書斎に鍵をかけて、誰かと電話で話しているのを耳にしまった。

「御曹司は、もう用済みだ。これで、全ては我々のものになる……」

その言葉に、私の背筋は凍りついた。

御曹司——。彼は、奥様のたった一人の息子だと聞いていた。

しかし、ここに来てから、私は彼を見たことがない。

奥様は、なぜかいつも御曹司の話を避け、悲しげな目をしている。

その夜、私は当主の書斎のゴミ箱から、燃えかけの書類を見つけた。

それは、先日、当主と業者との間で交わされたい契約書の一部だった。

そこには、御曹司の全財産が、当主と業者に譲渡されるという、信じられない内容が記されていた。

その日の深夜、私は屋敷の中をさまよっていた。

誰もいないはずの屋敷の廊下から、微かな物音が聞こえる。

【自分なりにまとめてみてください。】



ビジネスゲームで経営と会計に力を

M-Cass



自動生成AIが登場した今必要な教育とは？

当社独自の新しい教育手法

1つ目の手法

「**ビジネスゲーム**」を使った
アクティブラーニング



2つ目の手法

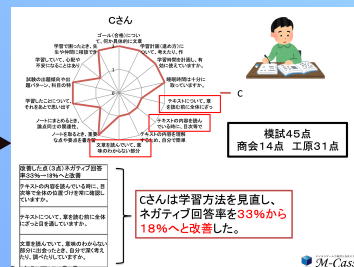
「**反転授業**」スタイル

インプットは自学習で、教室に来て
発展応用をやるスタイル

3つ目の手法

「**科学的学習方法**」を学ぶ

高度な知識を身につけるための
「科学的で戦略的な学習方法」を身につける



導入実績

- ・熊本学園大学商学部様
- ・熊本学園大学会計大学院様
- ・尚綱大学様
- ・熊本市立総合ビジネス専門学校様
- ・熊本YMCA様
- ・熊本市立 千原大高校様
- ・専修大学熊本玉名高等学校様